

情報漏洩防止ソリューション 秘文  
秘文AE Full Disk Encryption

導入事例

「秘文AE Full Disk Encryption」は販売を終了しました。本機能は「Full Disk Encryption for 秘文」で提供しています。

## 税理士法人 AKJパートナーズ 様

ISO 27001取得の一環として導入され、  
PCの紛失・盗難による情報漏洩を防止

## 税理士法人 AKJパートナーズ

所在地	東京オフィス/東京都港区虎ノ門4-3-1 城山トラストタワー27F
事業内容	会計・税務(連結納税含む)、組織再編、SO設計・ 評価、株式公開・事業再生支援アドバイザー他
創業	2004(平成16)年7月
設立	2010(平成22)年8月
従業員数	36名
URL	<a href="http://www.akj-partners.com/">http://www.akj-partners.com/</a>

柔軟性(Flexibility)、法令遵守(Compliance)、信頼性(Confidence)を経営理念に掲げ、企業の成長・発展をサポートする会計・税務の専門家集団、AKJパートナーズ。

情報セキュリティマネジメントシステム(ISMS)の国際規格、ISO 27001の取得に取り組み、その一環として導入したエンドポイントセキュリティ 秘文AE Full Disk Encryption の事例です。

## 従来からの課題

金融機関との取引開始を機に、  
ISO 27001取得プロジェクトを始動

AKJパートナーズに所属する会計士・税理士は36名。それぞれが最大数百もの顧客(企業・個人)を担当し、主にノートPCで情報を管理していました。情報の取り扱いについては、漏洩を起こさないよう、個人個人が最大限の注意を払って運用していましたが、組織としての厳密な運用ルールの規定はありませんでした。

「数年前から監査法人の情報漏洩などがニュースになっていたこともあり、社内ではそれぞれが強い危機感を抱いていました。しかし、まだ紙ベースでのやりとりも多く、IT化を徐々に進めている段階で、手をつけたくてもつけられない…多くの税理士事務所・会計事務所と同じように、弊社もそういう状態でした」(當摩氏)

そんな中、新規クライアントである金融機関との取引開始を機に、事態が急速に動き始めました。情報セキュリティマネジメントシステム(ISMS)の国際規格、ISO 27001の取得が必須に。これを受け、社内にプロジェクトチームが編成されました。

「掲げた課題は、クライアントの情報を、確かな体制でお預かりし、取り扱うこと。万が一の紛失・盗難にも備えた仕組みを構築すること。そして、それらの取り組みを、外部の方々に向け、しっかりとアピールしていくことでした」(當摩氏)

「また、この機会に、東京、つくば、福岡の各拠点ごとに異なる情報管理のルールや方法なども統一することになりました」(梶原氏)

## 選定のプロセス

## 実績による安心感とコストパフォーマンスで、秘文を選定

ISO 27001取得のプロジェクトは、まずコンサルタントの選定からスタートしました。そして、外部コンサルタントを加え、そのリードにより概算スケジュールの作成にとりかかりました。

「どのタイミングで何をすべきかをチェックしていく段階で、会計士・税理士が使うノートPCについて、紛失・盗難による漏洩を防ぐためのツールが必要だという話が出ました。コンサルタントの方が、ITについてかなり詳しい方だったので、いくつか暗号化製品の候補をあげていただきました」(當摩氏)

その中の一つであり、シェアの高さを誇っていたのが、日立ソリューションズの秘文でした。秘文AE Full Disk Encryptionは、ハードディスク全体の暗号化とOS起動前のユーザ認証で、情報漏洩を防止するエンドポイントセキュリティ製品です。

プロジェクトでは、候補にあがった他のツールの情報も、念のためにチェック。「他のツールもチェックしましたが、機能はもちろん、実績による安心感、コストパフォーマンス。いずれをとっても、やはり秘文が良さそうだと思いました」(當摩氏)



FAS 事業部 シニアスタッフ  
公認会計士協会 準会員  
當摩 由紀氏

秘文の販売代理店に連絡を取り、1ヵ月の体験利用を申込。実機4台にインストールし、テストしました。

チェックしたポイントは主に以下の3点です。

1. PC環境に悪影響を与えたり、負荷をかけたりしないこと。
2. バージョンの異なるOSが混在する環境で、それぞれ問題なく動作すること。
3. 業務で利用している既存のアプリケーションが、これまでと変わらず利用できること。

「ウイルス対策ソフトのように、動作が多少重くなるのではないかと不安を持っていました。ですが、実際にインストールしてみると、これ本当にちゃんと働いているのかな(笑)という印象で、重さを感じることはまったくありませんでした。それは本当に良かった点ですね。秘文を体験利用して、不具合が出たり、重くなったり…そういうことが少しでもあれば、他社製品を試してみたいかもしれません。ですが、特に問題はなく、弊社で使っているアプリケーションもすべて使えましたので、これで大丈夫だと判断し、秘文の導入を決めました」(當摩氏)

## 導入時の取り組み

### 手間なく、問題なく、きわめてスムーズに導入

秘文の導入は、ISO 27001取得プロジェクトの後半に設定。プロジェクトチームでは、社内利用者向けのインストール指示書を作成しました。

「閲覧形式の指示書です。各個人で秘文をインストールしてください、という簡単な説明を記載しただけのものでした。PCに不慣れな人へのインストール手順の説明、暗号化設定の注意説明などは行いましたが、それ以外の手間はほとんどありません。問題が起こることもなく、きわめてスムーズに導入することができました」(梶原氏)

PCからの情報漏洩防止対策を含む、ISO 27001取得プロジェクトは、予定通り完遂しました。



管理部 スタッフ  
AFP(日本FP協会認定)  
梶原 清加 氏

## 導入後の効果

### 特に上場企業のクライアントより、安心感への評価を獲得

ISO 27001の取得は、社外と社内それぞれに、大きなアピール効果を発揮しました。

「ISO 27001取得が必須条件となる金融機関はもちろん、すでにお取引のあるクライアント、特に上場企業の方に、よりいっそう安心できるようになった、と評価していただいています。

また社内的にも、ISO 27001取得に取り組んだことで、情報に対する意識づけ、情報管理のルールや仕組みの確立、各拠点のセキュリティ対策の徹底など、さまざまな効果をもたらすことができました」(當摩氏)

秘文の適用による最も顕著な効果は、日々の業務を行う中での情報の紛失・盗難に対する不安や緊張感の解消です。

「クライアントのデータを厳重に取り扱うことには変わりはありませんが、心理的な負担は間違いなく軽減されました。仕事帰りにノートPCを持っている時でも、安心していられるようになりました」(當摩氏)

「しかも、一度インストールしてしまえば、何もしなくていいというところが良いですね。普段、使用していることを意識することはほとんどありません」(梶原氏)

## 今後の展望

### 次のステージへと向けて始動

ISO 27001取得により、情報セキュリティマネジメントへの取り組みは、第1段階を終了。次のステージへと向けて、動き始めました。

「秘文については、現在サーバを用いないで運用していますので、パスワード管理など一部の機能を使うことができていません。そのあたりについては、社内の環境をどう充実させていくかが課題になるかもしれませんね。また最近、スマートフォン活用も始まりましたので、そのセキュリティ対策にも取り組んでいきたいと考えています」(梶原氏)

「さらには、既存のグループウェアをスマートフォンで活用したい、紙として保管されている書類の電子データ化による一元管理や共有化など、やるべきこと、やりたいことは次々と出てくるはずですよ」(當摩氏)



## 秘文AE Full Disk Encryption概要

利用者



利用者は、暗号化/復号を気にせず、今までどおり使用することが可能です



秘文AE FDE

盗難・紛失



秘文AE FDE

第三者



ハードディスクごと暗号化されているので、データを参照することはできません

※本事例の内容は初版作成時点(2013年6月)の情報です。

※本文中の会社名、商品名は、各社の商標、または登録商標です。※本文中および図中では、TM、®マークは表記していません。

※本文中の製品の仕様は、改良のため、予告なく変更する場合がございます。

※本製品を輸出される場合には、外国為替および外国貿易法並びに米国の輸出管理関連法規などの規制をご確認の上、

必要な手続きをお取りください。なお、ご不明な場合は、弊社担当営業にお問い合わせください。

※本カタログ中の情報は、カタログ作成時点のものです。

商品・サービスに関するお問い合わせ・ご相談受付

【電話による受付】

 **0120-421-126** [通話料無料]

受付時間 10:00~17:30 月曜日~金曜日(祝日、弊社休業日を除く)

【メールによる受付】

[webmaster@hitachi-solutions.com](mailto:webmaster@hitachi-solutions.com)

※ご相談、ご依頼いただいた内容は、回答などのため、弊社のグループ会社に情報を提供し対応させていただくことがあります。取り扱いには十分注意し、お客様の許可なく他の目的に使用することはありません。

本カタログ掲載商品・サービスの詳細情報

<http://www.hitachi-solutions.co.jp/hibun/>

このカタログは資源保護のため、再生紙を使用しています。

H25K-11-01

2017.07

 **株式会社 日立ソリューションズ**  
<http://www.hitachi-solutions.co.jp/>